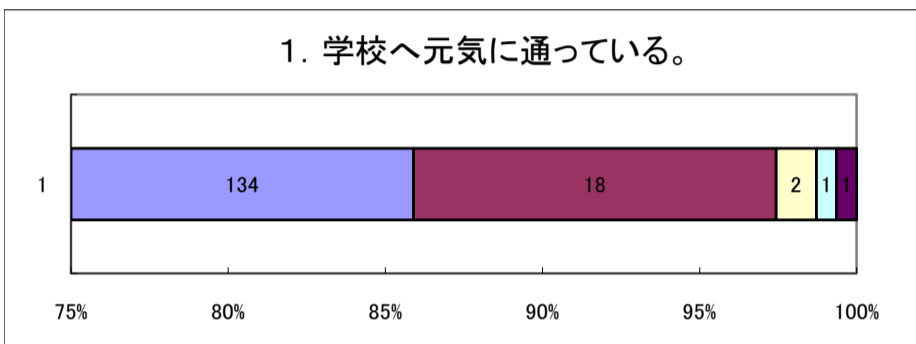


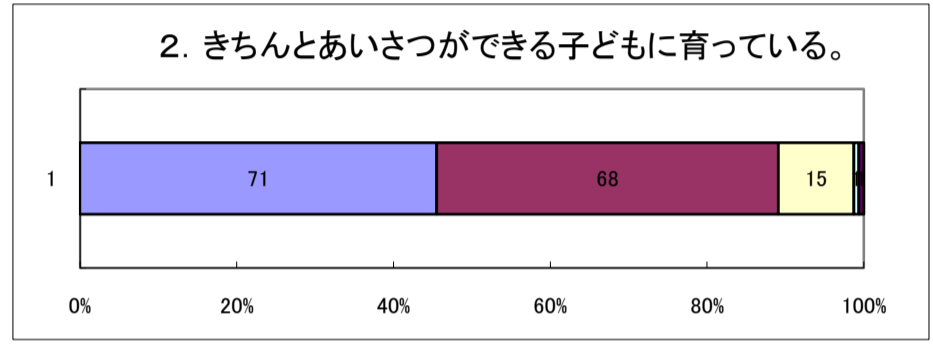
「保護者アンケート」集計結果について

新春の候、皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。本年も昨年同様、本校教育活動へのご理解・ご協力をお願いいたします。昨年度末、お願いしておりました「保護者アンケート」の集計結果を下記のとおり、ご報告いたします。年末のお忙しい中、短期間でのお願いであったにもかかわらず、多数のご回答をいただきました。改めてお礼申し上げますと共に、学校教育へのご期待の大きさを感じております。アンケート結果を参考にさせていただき、今後の学校教育に反映させていただきます。
(回答数156 回収率90.7%)

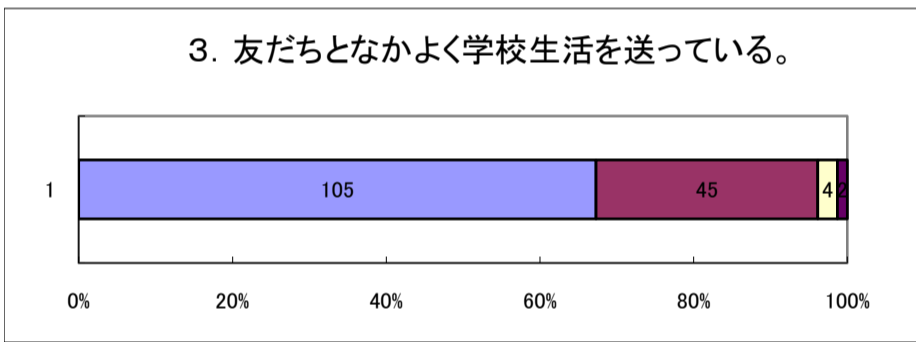
アンケート番号1から12 ご自身のお子さんについて



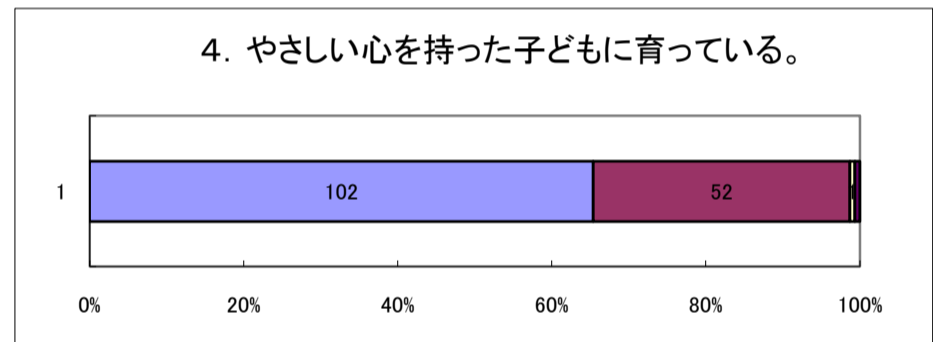
この項目で、ほとんど「よくあてはまる」「ややあてはまる」という回答が多かったのは、嬉しいことです。今後とも一人ひとりを大切にしたいと考えています



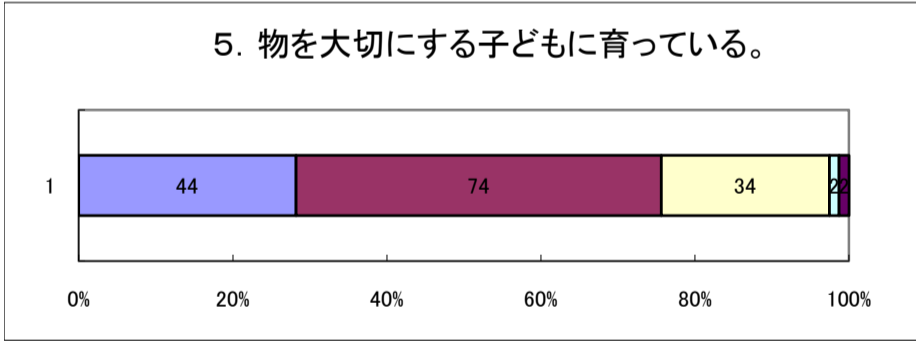
あいさつは学校の生活指導目標に取り上げたり、「あいさつ強調週間」を設けたりして指導しています。また、登校指導時や「見守り隊」の皆さんへのあいさつをはじめ、機会あるごとに指導をしています。ご家



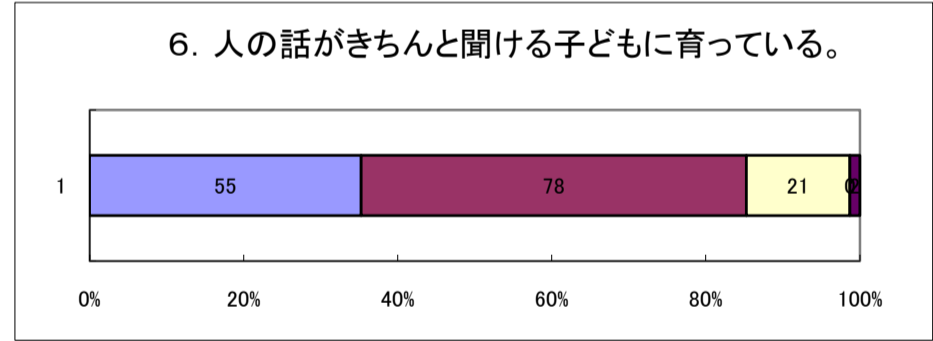
2時間目と3時間目の間に20分休憩を設け、できるだけ運動場で遊ぶ時間を確保しています。また、「終わりの会」等で、一日の生活を振り返る機会を設けています。



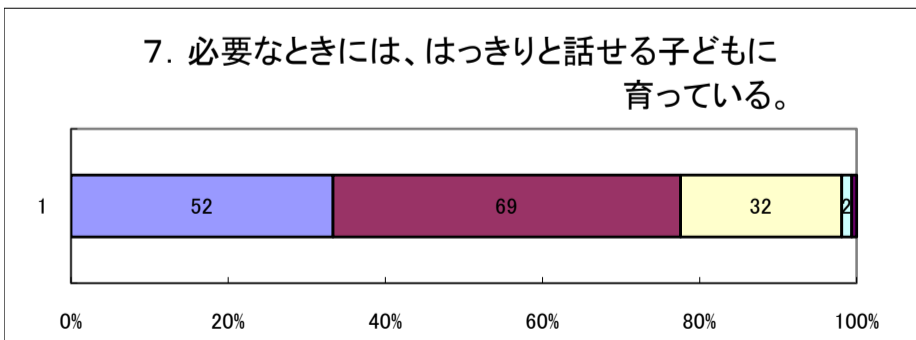
学校でも高学年児童の低学年児童に対する接し方をみていると、「やさしい心を持った子ども」が多いと感じられます。ただ、同学年の集団になるとややその傾向が薄くなります。一層の指導に努めます。



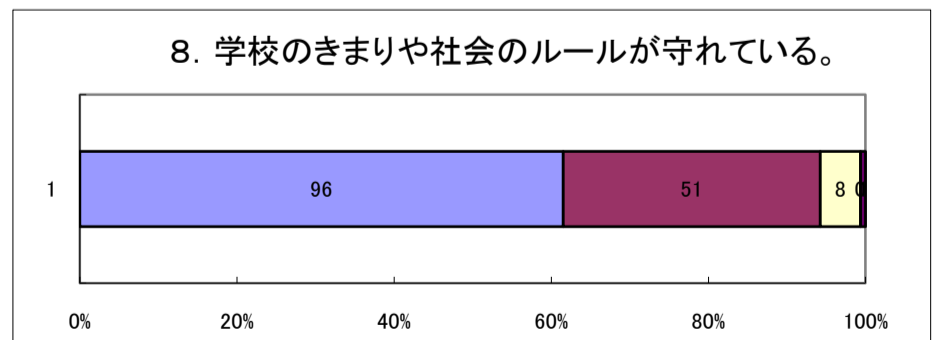
この項目の評価が一番低く、教職員が行う学校評価でも同様の結果がでています。特に、落し物が多く、無記名のものが多く見受けられます。1月10日からの一週間は「記名週間」とし、指導を行います。



この項目は、今年の学校の教育目標の一つでもあります。「人の話がきちんと聞ける」ということは、落ち着いていること、相手を理解していることにつながり、学習・生活両面でよい効果をもたらすものと考えます。

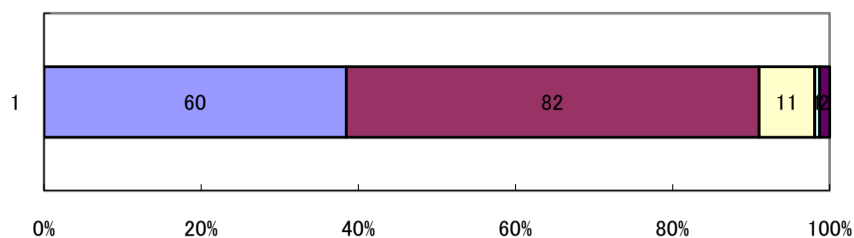


この項目も今年の学校の教育目標の一つです。「聞く」に比べるとやや評価が下がりますが、自分の考えを相手に話す力は、今後ますます重要視されます。話す機会を多く持つような授業展開を工夫します。



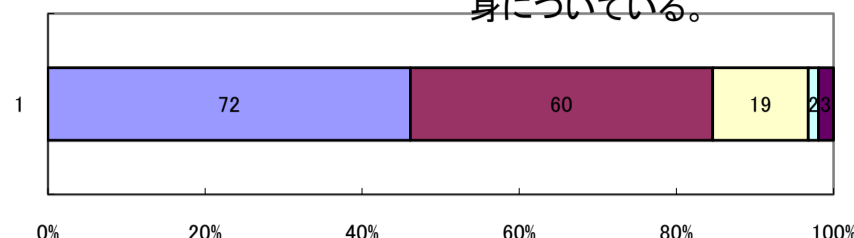
ほぼ守られているとの評価が多くを占めており、教職員が行う学校評価でも同様の結果が出ています。ただ、「ものを大切にする」「登校時刻を守る」といった点では十分ではありませんので、指導に努めます。

9. 学習の基礎・基本が身についている。



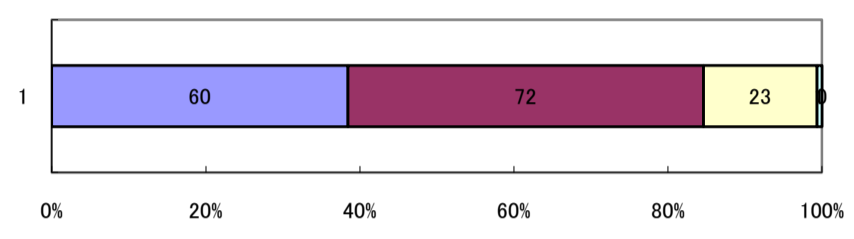
学校では、日々の授業改善のほか、毎週火・水曜日を「読書タイム」、金曜日を「計算タイム」とし、基礎基本の定着を図るべく指導しています。

10. 学校・家庭で学習する習慣が身についている。



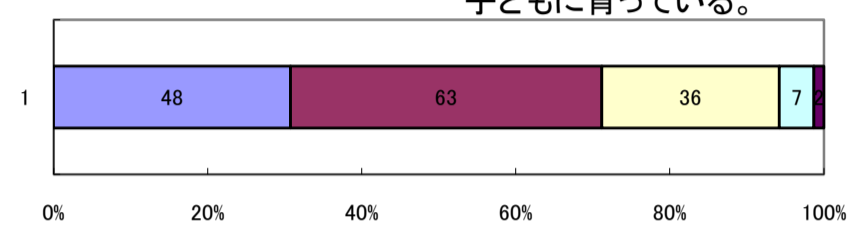
学校では落ち着いて学習している光景が多く見られます。ご家庭での学習習慣が定着するように、学年に応じて学級担任が課題を出しています。

11. よい生活習慣が身についている。



8の項目に比べると、やや評価が低くなります。ご家庭のライフスタイルも影響されると思いますが、「早寝・早起き」等、規則正しい生活習慣がさらに身につくようにご支援ください。

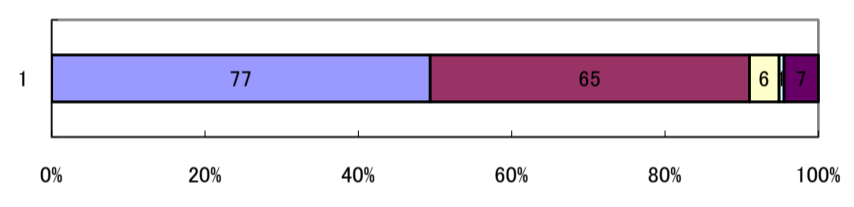
12. 子ども会、PTA、地域の諸行事に参加する子どもに育っている。



子ども会、PTA、地域の諸行事が多く行われています。学校が休みの日の活動が主となりますので、さまざまな過ごし方があると思いますが、参加率は高いと感じられます。

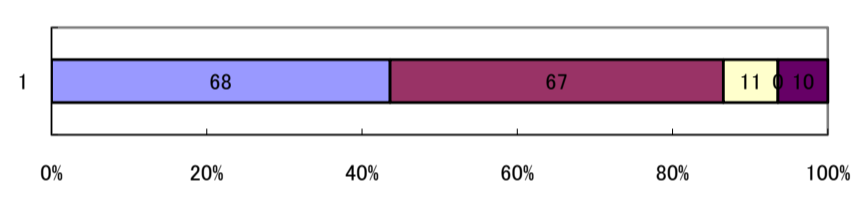
アンケート番号13から18 学校全体について

13. 基礎的・基本的な内容がしっかり身につくように努めている。



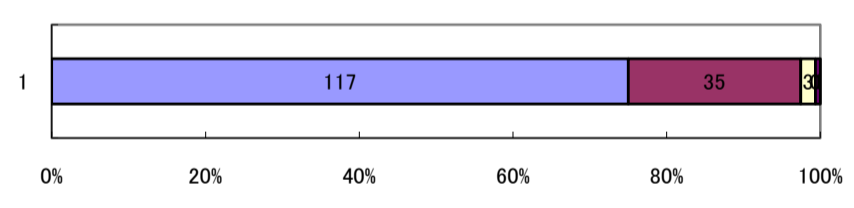
学校では、日々の授業のほか、毎週火・水曜日を「読書タイム」、金曜日を「計算タイム」とし、基礎基本の定着を図るべく指導しています。また、習熟度別少人数指導も国語・算数で行っています。

14. 子どもの個性を生かし、豊かな心を持った子どもを育てよう努めている。



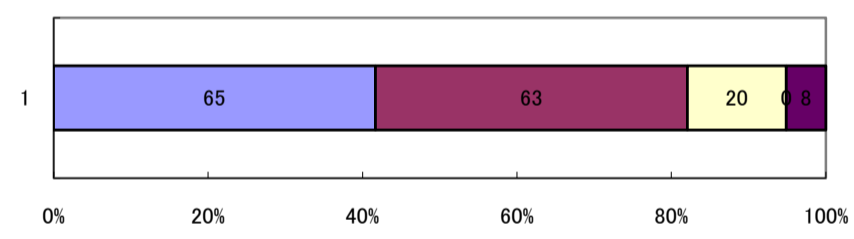
小規模校の特性を生かし、教職員が一人ひとりの児童と関わる機会を多く持つようにし、児童理解に努めています。また、道徳を中心に豊かな心を持った児童の育成に努めています。

15. 異学年(違う学年との交流・たてわり活動等)交流が積極的に進められていると思う。



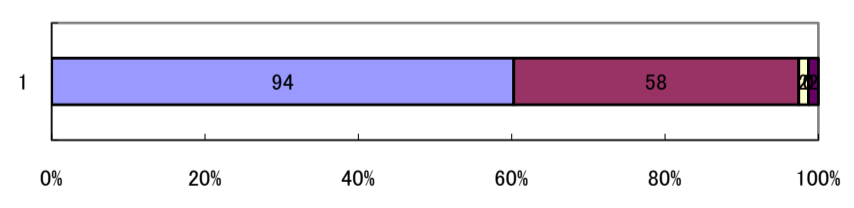
毎週木曜日の児童集会やサマーフェスティバル、生魂フェスティバル、たてわり遠足、公園清掃等、異学年での活動を多く取り入れています。今後とも活動内容をより充実させていきたいと考えています。

16. 家庭・地域と連携した取組みを行っている。



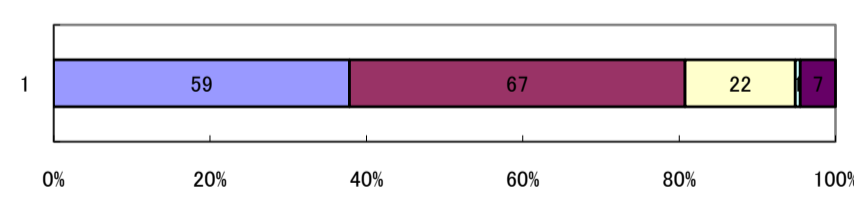
日々の教育活動でのご家庭との連携以外に地域の皆さんとの連携も深めています。生魂会館での交流、敬老会の皆さんへのお手紙、餅つき大会等の他、保・幼・中との連携も行っています。

17. 授業参観など、教育活動を広く公開するよう努めている。



授業参観は、4月、5月、6月(土曜)、10月<運動会>、10月、11月<学芸会または作品展>、2月に実施しています。また、学級懇談会は年3回、個人懇談会は年2回実施しています。とりわけ、11月は「学校公開の日」として、保護者だけでなく、地域の方や、就学前のお子さんをお持ちの皆様にもご案内しています。

18. 教育方針や教育活動等について情報発信に努めている。



毎月の学校だよりをはじめ、各種プリントを通じて、さまざまなお知らせをしています。今後、できるだけ早く行事などのお知らせをするとともに、具体的な教育活動の様子もお伝えしていくようにします。また、ホー